

～依頼調査の巻～

韓国・中国の大学生に対する 留学ニーズ調査

宮崎県文化文教・国際課 主査 甲斐 寛征

平成21年秋、宮崎県からの依頼を受け、クレアソウル事務所と北京事務所で「海外留学希望者の留学に関するニーズ調査」を行いました。各事務所の日頃のネットワークを活かし、北京で約500名、ソウルで約300名の大学生達に、日本への留学に関するアンケート調査を行いました。両国の学生の生の声を集めたこの調査結果は、大変興味深いものがあります。調査実施の背景とその後を宮崎県文化文教・国際課にお聞きしました。



お答えくださったのはこの方

⇒⇒⇒ 宮崎県文化文教・国際課 主査 甲斐 寛征さん

→宮崎県の国際化施策

～「みやざき国際化推進プラン」の策定～

Q1 宮崎県では、平成23年3月に「みやざき国際化推進プラン」を策定したそうですが、どのような内容ですか。

A1 宮崎県では、国際化の進展に伴って生じる課題に的確に対応するため、今後の国際化推進にあたって県政運営の指針となる「みやざき国際化推進プラン」を平成23年3月に策定しました。

このプランでは、今後10年間に取り組むべき国際化施策に関する基本的方向性として、「国際感覚豊かな人づくりの推進」、「多文化共生社会づくりの推進」、「多様で身近な国際交流・国際協力の促進」、「アジアとの経済・観光交流の拡大」の4つを設定し、それぞれ具体的な施策を明らかにしていますが、大学等と連携して外国人留学生の受入れを促進することを取組の一つとして掲げています。

→クレアの海外調査活用の背景

Q2 クレアの海外調査を活用した背景には、どのような経緯があったのでしょうか。また、クレアの提供したデータはどんなお役に立ったのでし

ょうか。

A2 実は、宮崎県は、全国の都道府県で最も外国人留学生が少ない県ですが、平成20年度には、外国人留学生の受入環境をさらに悪化させる出来事が起きました。県内で唯一の日本語教育機関が閉校となったのです。

このような中で、「みやざき国際化推進プラン」の策定に先立つこと2年前の平成21年、県内の専門学校において、国の委託事業を活用して、留学生支援モデルを構築することを目的とした事業が実施され、県も行政側の立場からこの事業に協力しました。

この事業の実施にあたっては、日本の大学等に在籍する外国人留学生等を対象とした各種ニーズ調査が行われましたが、このうち、これから日本を含めて留学しようとしている海外の学生等については、当時、公表された調査結果が殆どなかったことから、クレアの海外事務所による海外調査を活用させていただき、中国と韓国の学生へのアンケート結果を得ることができました。

これらの調査結果等を踏まえて構築された留学生支援モデルは、平成22年3月に報告書という形でまとめられ、平成23年4月には、委託事業を実

施した専門学校において、再び、日本語教育機関が設置されるに至りました。

→これからの外国人留学生支援に関する取組

Q3 クレアの海外調査活用後、宮崎県では、外国人留学生支援にどのように取り組んでいくのですか。

A3 クレアの海外調査を活用した翌年、県では、今後の外国人留学生支援のあり方を検討することを目的として「外国人留学生受入支援研究事業」を実施し、県内の外国人留学生、大学等教育機関及び企業を対象としたアンケート調査等を行いました。

今後は、この事業を通じて明らかになった課題・ニーズを踏まえて、大学等教育機関、経済団体等

と連携しながら、県民との交流の促進、防災対策の推進、就職支援などに取り組んでいくこととしています。



クリアから

この宮崎県からご依頼いただいた留学生のニーズ調査では、海外の知りたい情報、しかも生の声を、機動的に集めるものでした。これは、海外に長年の拠点とネットワークを構築してきた、クリアの海外事務所のハード&ソフトのインフラを大変上手く活用していただいた事例でした。

また、外国人留学生の受入れに力を入れる多くの自治体にとっても、この調査結果は、広く応用していただけるものとなっています。

このような興味深い調査にクリアを上手く活用していただいた宮崎県さんに感謝です。

調査結果（一部抜粋）

問18 日本への留学希望者に質問します。

問18-1 日本留学に関する情報で不足していると思われるもの、もしくはもっと充実して欲しいと思う情報を教えてください。

（複数回答）

	韓国	
	実数	割合 (%)
①大学・短大・専修学校・高等専門学校などの教育機関リスト	47	7.2
②日本語学校などの日本語教育機関リスト	33	5.1
③入学試験制度・応募方法	69	10.6
④各教育機関の教育・研究内容	28	4.3
⑤入学金・授業料	81	12.4
⑥奨学金などの学習支援制度	84	12.9
⑦宿泊施設の幹旋などの生活支援制度	111	17.0
⑧日本で必要な生活費（物価）	90	13.8
⑨卒業後の就職情報	79	12.1
⑩学校周辺のアクセスMAPや観光情報	26	4.0
⑪その他	4	0.6
合計	652	100.0

⑪その他の記述内容（韓国）

教育課程

1

問23 留学先で就職したいと考えていますか？

	韓国	
	実数	割合 (%)
①就職したい	115	42.8
②生活して気に入ったら就職したい	80	29.7
③母国で就職したい	27	10.0
④母国で就職するが、いずれは留学した国で働きたい	47	17.5
合計	269	100.0

問24 留学先で就職したいと考える場合、以下についてどう思いますか？

問24-1 どんな分野で働きたいですか？

	韓国	
	実数	割合 (%)
①情報処理・コンピュータ・WEB・マルチメディア	38	13.7
②印刷・グラフィック・デザイン・出版	9	3.2
③建設・インテリア・土木・測量	4	1.4
④機械・工業	7	2.5
⑤医療・福祉・保育	5	1.8
⑥旅行・観光・ホテル	129	46.6
⑦調理・飲食	17	6.1
⑧美容・美容・ファッション	15	5.4
⑨運輸・物流・貿易	12	4.3
⑩教育	19	6.9
⑪農業・林業・水産業	1	0.4
⑫金融・保険	3	1.1
⑬その他	18	6.5
合計	277	100.0

クリアの海外依頼調査は自治体によるオーダーメイド調査です。自治体の施策立案や事業企画の過程で、関連する海外事情や先進事例などが必要な場合、知りたいことにポイントを絞って調査することが可能です。お気軽に、まずはご相談ください。過去の調査一覧はクリアホームページでご覧いただけます。

<http://www.clair.or.jp/j/operation/chousa/1.html>

CLAIRホームページトップ→「活動支援・助成等の申請」→「海外依頼調査」